さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

問1
研究会のメンバーは、どんなことを危惧(心配)し、昔話を分かりやすい言葉に直した再話本を作ろうと思ったのでしょうか。

……

……

……

問2
『Ⓐとされる昔話はⒷも魅力で、発行した再話本にはⒸなどに収められているⒹ編を載せました。』

Ⓐ～Ⓓに入る言葉や数字は何ですか。

Ⓐ「　　」

Ⓑ「　　」

Ⓒ「　　」

Ⓓ「　　編」

山梨の昔話 再話で次代へ

研究会メンバー 24編を1冊に

山梨昔ばなし再話研究会（鈴木和代代表）が、県内に伝わる昔話を再話した「山梨のむかしむかし」を発行した。メンバーが次世代に残したいと選んだ24編を、現代の子どもたちに分かりやすい言葉でまとめている。口承文芸とされる昔話は独特の語り口も魅力で、同会は「作品を聞いて楽しんでもらう機会もつくりたい」と話す。

同会は、口承文芸学者の小沢俊夫さんが全国各地で開いている「昔ばなし大学」で学んだメンバーで構成し、小沢さんの指導を受けながら活動している。同書は、甲府市古関町の郷土史研究家故土橋里木さんが著した「甲斐昔話集」「續甲斐昔話集」に収められているものを中心に作品を選び、14人の再話者が携わった。

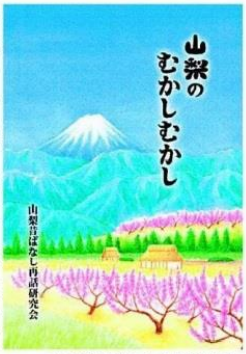
収載作のうち13編は、再話者が住む地域でなじみ深い土地の言葉で表現。11編は共通語を使っている。成長するにつれて人間から蛇になった息子が日照りで苦しむ国に雨を降らせる「蛇むすこ」、若返るという水を飲み過ぎたおばあさんを題材にした「若くなる清水」などがある。小学4年生以上で習う漢字にはルビを振り、巻末に土地言葉の説明も付けている。

昔話は「いろり端で祖父母からお話を聞く形で長い間伝わってきた」（鈴木代表）ものだったが、核家族化などに伴い、そうしたことが困難に。同会は「このままでは昔話が次世代に伝わらなくなってしまう」と危惧し、書籍化して残そうと、2年ほど前から作業を進めてきた。お話を聞いたときの分かりやすさも考慮しながら、表現について検討を重ねたという。

「昔話は主人公の成長の物語で、子ども自身が感情移入して成長していける」とメンバーの鈴木規子さん。鈴木代表は「一人でも多くの子に読んでもらい、面白さを感じてほしい」と語る。

挿絵はフジザクラやカエデなど山梨にゆかりのあるものを掲載した。山梨鈴木助成事業の助成を受けて制作。各市町村の公立図書館などに寄贈したほか、同会が関係する県内の小学校にも贈る予定。〈杉原みずき〉

本が完成し発送作業を行うメンバー　＝甲斐市内



山梨昔ばなし再話研究会が発行した「山梨のむかしむかし」

（2022年2月5日付 山梨日日新聞9面）

問3
昔話や童話には、生きていく上で子どもに伝えたい大切な教訓などが、込められたものもあります。あなたが今まで読んだ中の一冊を挙げ、どんな教訓を学んだか書いてください。

「本のタイトル」→ ……

「学んだこと」　→ ……

……

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2022 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.